



防災センターに避難したのに！ - 西日本防災システム

2014 09 11

東日本大震災での出来事です。

東日本大震災発生後、釜石市の**防災センター**に避難したのに亡くなったのは、市が正しい避難場所を示さなかったためだと、遺族が損害賠償を求め提訴したそうです。この訴えを起こしたのは、津波で亡くなった当時30代の女性と当時70代の女性の遺族です。訴状などによりますと、この地区の防災センターは、避難所の指定がされていないにもかかわらず、市は訓練時の避難に使用するなどし、住民に正しい情報を知らせなかったために犠牲者が出たとして、それぞれ9,000万円余りの損害賠償を求めているそうです。遺族の連絡会では、当時、防災センターへ241人が避難し、このうち207人が亡くなったとしています。原告代理人の弁護士は「防災センターに避難すれば助かる。そこに避難すれば、自分の命を守ることができる。そう思って、避難してしまっただという状況があります」と。
防災センターですものねー安全だと思いませんか。皆さんはどう思いますか？



西日本防災システム

NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 